

全科協 第24回研究発表大会 発表募集要項

- 主 催 : 全国科学博物館協議会
一般財団法人全国科学博物館振興財団
- 大会日時 : 平成29年2月17日(金) 午前10時～午後4時頃(予定)
※前日は、全科協の理事会・総会・懇親会等を予定。
- 会 場 : 京都鉄道博物館(京都市下京区観喜寺町)
- テ ー マ : 地域文化の核となる博物館～それを実現する資質能力(予定)
- 大会趣旨 : 2015年のUNESCO(国際連合教育科学文化機関)による「ミュージアムとコレクションの保存活用、その多様性と社会における役割に関する勧告」以来、博物館に求められる役割は広範に渡っています。そこには従来の学びの拠点としてだけでなく、情報の発信や人材・国際交流の場など地域文化の核となる機能が含まれています。一方でコミュニティの多様化や産業構造の変化などから地域における課題もまた多様化している現在、「地域文化の核」の役割もまた一様ではありません。そこで今回の研究発表大会では、科学系博物館が地域文化の核として機能するためには何が必要なのか、特に学芸員やボランティアスタッフ、その他博物館に集う人材等の資質能力、及びその養成に注目した上で、関連する研究や事例を幅広くご報告いただき、科学系博物館が本当に果たすべき役割について議論する機会としたいと考えます。

できるだけ多くの方に発表いただけるような大会運営を予定しておりますので、是非この機会に多くの皆さまにご参加いただき、有意義な意見交換ができる場になればと考えております。

1. 募集内容：

- 発表内容 加盟館園の事業運営に参考となる事例
- ・地域社会の構成員としての科学博物館の活動
 - ・地域の学びの拠点（核）となる展示や教育普及事業
 - ・博物館を中心とした学びのネットワーク構築のための取組み
 - ・情報の交流拠点としての設備及び活動
- などこれらを実現するための人材の資質能力

(1) 口頭発表

- 発表時間 20分程度を予定
※応募の状況によって、発表時間や形式を変更する場合があります。
- 発表者の条件 全科協加盟館園の職員で、1月初旬に予稿を提出いただける方
※大会出席にかかる旅費は所属館もしくはご自身でご負担願います。
※口頭発表希望者で参加旅費の支弁が困難な方に対する助成事業を設けましたので、別添をご覧ください。

(2) ポスター発表

- 発表時間 ポスター掲示は2月16日(木)午後から2月17日(金)16時頃まで
※掲示場所での口頭説明：2月17日(金)11:50～13:00 予定(コアタイム)
- 発表者の条件 全科協加盟館園の職員
※大会出席にかかる旅費は所属館もしくはご自身でご負担願います。
※ポスター発表希望者で参加旅費の支弁が困難な方に対する助成事業を設けましたので、別添をご覧ください。

2. 応募方法：

別添の用紙にて、FAXまたはEメールにてご応募下さい。

※用紙のデジタルデータは全科協ホームページからダウンロードいただけます。

<全科協ホームページ> <http://jcsn.jp/>

■応募先 全国科学博物館協議会 事務局

■締め切り 11月30日(水) ※当日必着

3. 結果の通知等： 12月9日(金)頃までに、応募結果をお知らせします。

4. 問い合わせ先： 全国科学博物館協議会 事務局 担当：久保、江森

TEL 03-5814-9863

FAX 03-5814-9898

Eメール info@jcsn.jp

〒110-8718 東京都台東区上野公園7-20

国立科学博物館 博物館等連携推進センター
博物館連携室内